

介護予防・日常生活支援総合事業の 充実に向けた検討会（第2回）	資料 1 - 3
令和5年5月31日	

地域密着型通所介護 イオンスマイルの出店意義について

～ショッピングセンター内にデイサービスを作った理由～

2023年5月31日
イオンリテール株式会社
イオンスマイル事業部
福部 貴康

イオンマイル事業とは

イオングループには、「**お客さま本位**」と「**地域社会への貢献**」という普遍の理念があります。
介護を必要とする方にもショッピングセンターを身近に感じてもらいたい、地域社会との接点を取り戻してもらいたい、そんな思いを込めてデイサービス「**イオンスマイル**」はスタートしました。



イオンスマイル出店展開

イオン店内



イオン葛西店



イオン本牧店



イオンスタイル
新浦安店



イオンノア店



イオンスタイル
検見川浜店



イオンタウン
木更津朝日店

路面店



埼玉県越谷市
北越谷店



埼玉県川口市
川口南鳩ヶ谷店



千葉県柏市
南柏店



東京都江戸川区
西一之江店

関東圏のイオン店内をメインに路面店も含め出店拡大を図っています。

イオンスマイルの出店意義

①社会参加

ショッピングセンターを身近に感じる事で社会との繋がりを取り戻す。

- 例)
- ・利用前後に店内で買い物をする。
 - ・利用仲間・家族とフードコートで食事をして帰る。
 - ・移動時に店内を通ることで買い物気分を味わえる。

②閉鎖的なイメージの払拭

店内にあることで介護施設の閉鎖的なイメージを払拭。抵抗感が無くなる。

- 例)
- ・男性利用者が全体の50%程度。（男性でも抵抗なく利用できる）
 - ・介護施設、デイサービス利用を拒んでいた方の利用に繋がる。
 - ・ケアマネジャー、家族が利用対象者に薦めやすい。

③空きテナントの有効活用

SC内の好立地に出店する必要が無く、空きスペース再活用の一助となる。

- 例)
- ・バックヤードの空きスペースに出店。
 - ・数年空いていた立地の良くないスペースへ出店。
 - ・元休憩室を改装して出店。

店舗内出店のメリットと課題

出店メリット

①顧客獲得スピードが速い

路面店よりも人気が高く、オープン当初から多くの顧客を獲得できる。

- 例) ・ 商圈条件が悪くても出店可能。(黒字化可能)
- ・ オープン1年以内での黒字達成が可能。

②グループシナジーの発揮

イオングループ内での連携が容易で独自性を発揮できる。

- 例) ・ 調剤部連携によるお客さまへの咬合力テストと口腔指導の実施。
- ・ ファーマシー部連携による介護用品展示とサンプル利用。

③地域内行政との連携が活発

店舗内出店に対する地域行政の期待感が高く、積極的な連携を模索できる。

- 例) ・ 買い物難民への買い物支援協力(木更津市・野田市)
- ・ 地域高齢者の社会参加モデルケースとして期待(千葉市)

出店課題

建築基準法による採光面積確保が困難で出店可能店舗が限られている

老人福祉施設は全て、採光のための窓を設ける必要があり、ショッピングセンター内で採光面積を確保できるテナントが限られている。その為、関係各所から出店希望があっても期待通りに出店数を増やす事ができない。

(参考)イオンマイル葛西SC店 移動導線



屋上駐車場からエレベーターで4階に下がり、赤線に沿ってイオンマイルまで移動

(参考) 店内移動風景



上部：イオンスマイル検見川浜 下部：イオン葛西店

< 私たちが目指すもの >

丁寧で質の高いリハビリデイサービスを通じて
地域の皆さまの明るい**"笑顔"**を応援します



私たちは、イオングループのリハビリデイサービスです



ご清聴ありがとうございました

イオンの地域連携事例紹介

2023年5月31日(水)

イオン株式会社

エリア戦略統括部

- 1日2回(午前・午後)教室開催。開催されていない時間は居場所として自由に利用可。
- 安心安全・年中無休・駐車場・交通アクセス◎・リーズナブルで楽しく継続。

居場所として利用

年会費1100円で好きなだけ利用可能。読書、テレビ鑑賞、囲碁、将棋、麻雀等。

教室に参加

1回220円で教室に参加。主催はボランティア講師です。ストレッチやコーラス等。

朝と昼の体操

マルナカ紡体操を全員実施。

参加者から講師への抜擢あり。



[ようこそマルナカ紡\(つむぎ\)へ | マルナカ \(maxvalu.co.jp\)](https://www.maxvalu.co.jp)

※特典: 来店ポイント・健康測定・見守りサービス

ウエルシア薬局併設の「休息の場」であり「井戸端会議の場」。
地域社会の諸課題を解決する場＝**地域協働コミュニティスペース**を目的として設置。





オレンジカフェ



運動サロン



交流サロン



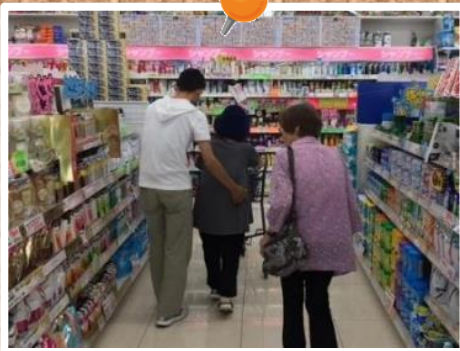
スマホ教室



脳トレ教室



茶道教室



買い物ツアー



ピアショップ

自治体（どこで）	主体者・協働者（誰と）	内容（何している）	関連する地域支援事業
さいたま市	地域包括支援センター	栄養サロン	生活支援体制整備事業
さいたま市	地域包括支援センター	健康体操	一般介護予防事業
本庄市	地域包括支援センター	健康サロン	生活支援体制整備事業
吉川市	社会福祉協議会	健康サロン	生活支援体制整備事業
行田市	社会福祉協議会	健康サロン	生活支援体制整備事業
越谷市	地域包括支援センター	介護予防教室	一般介護予防事業
富士見市	社会福祉協議会	健康相談・測定会	一般介護予防事業
坂戸市	地域包括支援センター	認知症カフェ	認知症施策等総合支援事業
杉戸町	町役場	認知症カフェ	認知症施策等総合支援事業
嵐山町	町役場	認知症カフェ	認知症施策等総合支援事業
毛呂山町	町役場	認知症サポーター養成講座	認知症施策等総合支援事業
毛呂山町	社会福祉協議会	住民サロン	生活支援体制整備事業
滑川町	町役場	健康教室	生活支援体制整備事業

ウエルシア薬局 地域包括推進部 作成

- 身近な場所で健康に関する情報を得られて、住民同士の交流もできる。 【お客さまの声】
- 薬剤師・管理栄養士との住民への健康増進・介護予防の協働活動ができる。 【協働者の声】
- ウエルカフェは開放的な雰囲気、参加者が気軽に参加できて良い。 【協働者の声】
- 現在400店舗以上ある。2026年度までに700店舗を目指す。利用促進が課題。 【ウエルシア薬局】
- 行政のファシリテーションによる住民主体の活動が、定期的にウエルカフェで開催できると良い。

健康チェック、軽度な体操、買い物支援と送迎を株式会社リリフル様と企画・実施。
 通年でご活用いただく。(毎月最終火曜:2023/4/25~2024/3/26)

大垣市『令和5年度 大垣市一般高齢者介護予防事業』
 リハビリの専門家が行う運動教室
買い物 de リハ 参加無料

送迎 リハビリ 買い物 はじまります!

買い物リハビリテーションは自分の目で見えて、選んで買い物するという「買い物支援」と外出を促し、専門家による健康チェックと軽運動を行う「健康教室」を合わせた事業です。

ご利用対象の方 大垣市内在住で65歳以上の人
定員 20名 (うち送迎定員5名)
持ち物 買い物をするためのお金、エコバック、飲み物、タオル

開催日 毎月最終火曜 午後1時30分~3時30分
 4月25日 / 5月30日 / 6月27日 / 7月25日 / 8月29日 / 9月26日 / 10月31日
 11月28日 / 12月28日 / 12月26日 / 1月30日 / 2月27日 / 3月26日

ご利用の流れ 現地集合も可能(※集合場所は下記参照)です。その場合も事前予約が必要となります。

ご自宅にお迎え → 健康チェック → 体操 → 買い物 → ご自宅まで送り

集合場所 イオンタウン大垣内のMAPエリア22 [岐阜県大垣市三塚町丹瀬463-1]
 現地集合の方は、セントラルコート 午後1時20分 集合

お申込みはこちら
要事前予約
0584-84-2325
 株式会社リリフル 担当 吉田まで
 平日 9:00~17:00まで受付(祝日除く)
 info@lirilul.co.jp

1階東入口からすぐ

- ・ 介護やリハビリが必要になる手前の段階で対策をしたいという思いから、リリフル様とイオンタウン大垣で大垣市高齢福祉課様にお声をかけた。
- ・ 大垣市さまとは以前から認知症カフェを2カ月に1度実施していた。
- ・ 1年間はボランティアである。予算をつけるための資料作成が必要。
- ・ 課題は送迎の負担感である。
- ・ 化粧品、衣料品、フィットネスや訪問介護施設と開催タイミングをあわせて企画を検討していきたい。



イオンタウン大垣リリース資料およびヒアリングより



- 早朝にトレーニングやイベントを毎日欠かさず実施。200名にも上る輪が出来上がった。お客さまから「朝とも」という名称が生まれた。
- 参加していたお客さまは、もともと赤の他人だったが、イベント後に朝食や昼食を一緒に食べる仲になり、旅行まで一緒に行くほどになった。
- シニアに提供できたものは、『明日が来るのが、待ち遠しい』。
- ご参加いただくことで、シニアの方々の衣服の色も明るくなり、笑顔も増えた。

（当時の店長コメントより）



行政の視察

行政施設で同じことを実施してもここまで集まらないし、メンバーが固定されがち。いろいろな人が来るイオンだからこそ、誰でも入りやすく抜けやすい環境が敷居を低くしたのではないかと？

お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する。

**イオンは、小売業が平和産業であり、人間産業であり、地域産業であると信じ、
その使命を果たす企業集団として永続するために、
お客さまを原点に絶えず革新し続けてゆきます。**

地域に関して抜粋

地域もまた、地域ごとの多様性と自立性に敬意を払い、その特有のニーズに応え、手入れをし続けることによってはじめて豊かなコミュニティが実現します。

小売業はもともと地域に根ざした産業であり、地域とともに繁栄するものです。地域やそこにおけるコミュニティの豊かさを守っていくためには、不断に手入れを怠らないことが必要です。それは、**小売業の重要な使命**のひとつなのです。これからはますます、地域やコミュニティの重要性が増していきます。イオンは、地域に特有の産品を発展させ、地域の人々の豊かな暮らしを促進し、地域やコミュニティの繁栄に能動的に貢献してゆきます。